

発行元  
ostec EXHIBITION HALL  
〒550-0004 大阪市西区蘿井町1丁目8番4号  
TEL.06 (6441) 0915 FAX.06 (6443) 5310  
<http://www.nipponsteel.com/pop/>

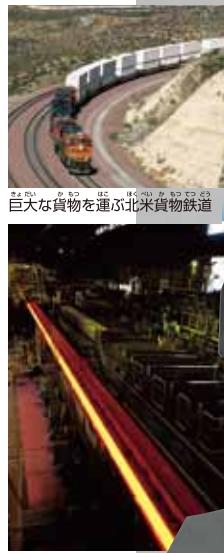
テクノくんが行く!  
出展者訪問

# 日本製鉄株式会社

レールの「世界一」  
大量の人や荷物の重さに耐え続けるのがレールだ。広い国内を一度多くの重い貨物を運ぶアメリカの貨物向けに、丈夫で長持ちする貨物鉄道用のレールをつくっているんだ。そして日本の新幹線には世界一まっすぐなレールが使われ

ていて、時速300キロ以上で走るためにレール表面の誤差は0.3ミリ以下という厳しいチェッククリアした、世界最高の性能なん

真っ直ぐ、カーブでも走る…。そこに生まれる乗り心地の悪さなどを無くすために新技術を生みだし、その高い技術でつくったレールや輪軸はアメリカ、ヨーロッパ、インドなど世界でも躍躍中。鉄道が運ぶみんなの毎日の暮らし…日本製鉄が強い鉄の道で支えてくれてるんだ。



通勤・通学・買物…くつしに欠かせない「鉄道」。私鉄・地下鉄・JRに新幹線…などなど。どんな鉄道にも必要なものは?…そう、走るところ「レール」と、そこを進む「輪軸」。ついた台車」。より早く、安全に走るために、日本製鉄の技術は、そんな鉄道に欠かせないものたちをつくっているんだ。

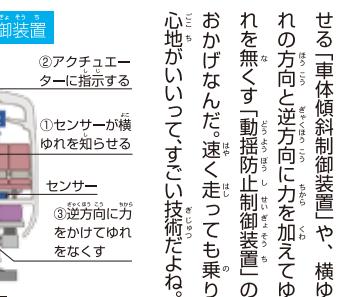
## 「美はすこし話」

100年ですじい進歩  
世界で最初に鉄道が走ってから190年。日本にも明治の初めに鉄道が開通したけど、当時はすべて外国製。その後外国の技術を取り入れ、明治34年、今から118年前に、今の日本製鉄が初の国産

レールをつくり、その後さまざまに列車の台車をつくっていく…。さらに技術はどんどん進歩して、昭和

時代に傾き、横ゆれ

が増え、乗り心地



39年の東海道新幹線開業へ。日本製鉄のつくった試作台車は当時の世界最高時速256キロを記録。今の鉄道技術の発展へつなげてきたんだ。

電車は早く走るほど、カーブで外側に傾き、横ゆれが悪くなるんだけど、最新の新幹線や特急列車にはすごく乗り心地がいいものがあるんだ。これはカーブの内側にわざと車体を傾かせる「車体傾斜制御装置」や、横ゆれの方向と逆方向に力を加えてゆれを無くす「動搖防止制御装置」のおかげなんだ。速く走つても乗り心地がいいってすごい技術だよね。

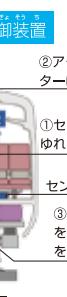
VOL. 23

日本製鉄株式会社って、こんな会社

左 右の車輪とそれをつなぐ車軸をセットで「輪軸」って言つんだ。輪軸は車体を支えるすごく大事なもので、特に新幹線では乗客を含めた重さを支え、時速200キロ以上で走るからすごく丈夫でないといけないんだ。しかも部品を軽くして省エネしたり、安全点検やすいように車軸の中心に穴を開けたり、工夫もいっぱい。日本中の列車の輪軸は、ぜんぶ日本製鉄でつくってるんだ。すごい! -

## 輪軸シェア100%

日本製鉄株式会社は、2019年4月1日に新日鐵住金株式会社から商号変更した。日本最大の鉄鋼メーカーです。鉄は地球で一番多く存在する元素で、地球の重量の3分の1は鉄でできていると言われています。その鉄を用いて、大きな橋やビルの骨組みから自動車、家電、飲料缶のプリキまで、身の周りのさまざまなものに使われる鉄鋼製品を製造しています。鉄道のレールや台車、車輪もその一つです。これからも世界最高のものづくりの力を追求し、優れた製品とサービスの提供を通じて、世界の発展に貢献してまいります。



## 日本製鉄株式会社って、こんな会社

日本製鉄株式会社は、2019年4月1日に新日鐵住金株式会社から商号変更した。日本最大の鉄鋼メーカーです。鉄は地球で一番多く存在する元素で、地球の重量の3分の1は鉄でできていると言われています。その鉄を用いて、大きな橋やビルの骨組みから自動車、家電、飲料缶のプリキまで、身の周りのさまざまなものに使われる鉄鋼製品を製造しています。鉄道のレールや台車、車輪もその一つです。これからも世界最高のものづくりの力を追求し、優れた製品とサービスの提供を通じて、世界の発展に貢献してまいります。

NIPPON STEEL

